

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会

大会奉仕スカウト・指導者の募集について

日本ボーイスカウト茨城県連盟
理事長 八木 雄二

「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」における式典補助員の奉仕要請が茨城県【国体・障害者スポーツ大会局】からありました。

ボーイスカウト茨城県連盟では、その要請を受け両大会への支援をすることとしました。

これから9月・10月の開会式・閉会式までの半年間と短い期間であります。茨城県連盟の力を結集して最大の支援をしていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

では、具体的な奉仕内容に入る前に、ちょっと概要の説明を。

【基本概要】

茨城県では、平成31年(2019年)に第74回国民体育大会が、昭和49年(1974年)以来45年ぶりに開催されます。

前回の茨城国体では、「水と緑のまごころ国体」の名のもとに、県内市町村の各会場において華々しく開催され、関係者や県民の長年にわたる努力により、天皇杯・皇后杯の獲得という輝かしい栄光と、数々の成果を残しました。この大会を成功させたことにより、県民に自信と誇りをもたらせるとともに開催後の県勢発展の原動力となりました。

また、国体を契機として公共施設や道路などが整備され、当時整備されたスポーツ施設は、現在の地域スポーツ活動や競技スポーツ活動などの拠点施設として本県スポーツの振興を図るとともに、県民の健康保持増進や体力の向上に寄与しているところです。

このように、茨城国体の成功がもたらした県民の自信と感激は、その後の県勢発展の原動力となり、今でも、県民の記憶に残る財産となっております。

また、今回の「いきいき茨城ゆめ国体」は、スポーツの普及や競技力向上を図るとともに、人々との交流による地域の活性化や地域文化の推進など、活力ある社会形成への契機となるものです。

国体を開催し、トップレベルの競技に触れることは、県民に勇気と感動を、子どもたちには夢と希望をもたらすとともに、今後の本県スポーツのより一層の普及・振興を図ることができるほか、本県選手の活躍による郷土愛や連帯感の高揚、全国からの来県者との交流による地域活性化など「元気なまちづくり」の推進に寄与することが期待されます。

また、国体に向け県民が心をつなげて、開催準備を進め

ていくことは、震災からの復興への推進につながります。

さらに、スポーツの開催と併せて総合開会式や文化プログラムなどのイベントを開催することにより、本県の歴史、文化や地域ブランドの資源をPRし認知度を高めるなど、「魅力あるいばらき」を全国に発信する絶好の機会にもなります。

わが国最大かつ最高のスポーツの祭典である国体を成功させるためには、県民一人ひとりの情熱を結集するとともに、多方面にわたる準備を計画的に進めています。

(1) 国体の目的

国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものです。

(2) 国体のあゆみ

国体は、戦後の荒廃と混乱の中で、スポーツを通して、国民に勇気と希望を与えようと昭和21年(1946年)に京都府を中心とした京阪神地域で開催されたのが始まりです。以後、主催者である公益財団法人日本体育協会及び文部科学省、開催地都道府県のみならず、関係者の熱意と努力によって、大会は成長を続けながら、地域のスポーツ振興と文化の発展に貢献してきました。

今日では、施設整備や競技団体の組織化など環境整備の充実を図るとともに、開催地の魅力の発信や地域の活性化などにもつながる日本最大のスポーツの祭典としての地位を確立しています。

(3) 茨城ゆめ国体、ゆめ大会について

いきいき茨城ゆめ国体(第74回国民体育大会)といきいき茨城ゆめ大会(第19回全国障害者スポーツ大会)は、ともに「翔べ 羽ばたけ そして未来へ」を大会スローガンとし、

ゆめ国体は、9月28日(土)～10月8日(火)、

ゆめ大会は10月12日(土)～10月14日(月)

の期間で期間中、笠松運動公園陸上競技場を中心に県内各地で競技が行われます。

一生に一度のチャンスです。 全ての対象スカウト・指導者にチャンスを!!

●奉仕の概要と推薦手続

この奉仕スカウト・指導者の募集は、県庁からのもので、両大会の「開会式」と「閉会式」の奉仕です。いずれも会場は笠松運動公園となります。

(1) 奉仕の役務 → 「式典補助員」

式典補助員とは、開閉会式の会場の設置、運営に係る式典用具の運搬、各種旗の掲揚と降納、式典ステージの設営、大会時のいすの設置・撤去などを担当します。

(2) 奉仕内容について（両大会を通して）

- | | |
|----------------|------|
| ① 国体旗・大会旗保持行進者 | 1 名 |
| ② 国体旗・大会旗保持者 | 3 名 |
| ③ 式典用具係 | 22 名 |
| ④ 掲揚旗係 | 10 名 |
| ⑤ 予備要員 | 若干名 |

（任務内容と推薦条件）

《「・」は任務、「★」は選定要件です。》

① 国体旗・大会旗保持行進者

- ・両大会の開会式の入場行進において、選手団の先頭に立って国体旗・大会旗を保持し、行進する。
- ★旗を保持できる体力を有し、想定する時間通りに行進できる者。（旗は応援団旗ほどの大きさなので、男性スカウトが望ましい。）

② 国体旗・大会旗保持者

- ・両大会の開会式において、国体旗・大会旗保持行進者から国体旗・大会旗を引き継ぎ、式典ステージ上に安置する。
- ・両大会の開・閉会式において、式典ステージ上に安置された国体旗・大会旗を見守る。
- ・両大会の閉会式において、国体旗・大会旗の次期開催県への引継ぎの補助を行う。
- ★機敏に行動することができ、長時間の立ち姿勢に耐えられる者。

③ 式典用具係

- ・式典ステージ上に式台、天皇杯・皇后杯安置台、椅子を設置・撤去する。
- ・選手宣誓の集合目印になる整列用ロープを設置・撤去する。
- ・標旗を設置・撤去する。
- ・宣誓台を設置・撤去する。

- ・大会閉会式ファイナルステージの警備をする。

★定められた時間に機敏にかつ正確に任務を行える者。

④ 掲揚旗係

- ・5 旗（国旗、大会旗、日本スポーツ協会旗、茨城県旗、ひたちなか市旗）のセッティング、および掲揚と降納をする。（ゆめ大会においては、日本スポーツ協会旗を除く 4 旗）
 - ・陸上競技場に掲揚されている全ての競技団体旗、都道府県旗、会場地市町村旗の点検をする。
- ★定められた時間に機敏にかつ正確に任務を行える者。

⑤ 予備要員

- ・当日、病気等やむを得ない欠席者に対応するための要員。①②③④それぞれについて、要員を設ける。

(3) 奉仕スカウト・指導者の資格について

◎両大会の開会式、閉会式、およびリハーサルの全てに参加できることが大前提です。

※会場セキュリティの関係から、会場に入れる者が厳しく制限されます。選出された場合は、基本的に交代も欠席もできなくなります。

◎上記を満たし、2019 年度に茨城県連に登録のある、

- ・ベンチャースカウト（高校生年代）
- ・ローバースカウト
- ・指導者

※（2）の①②④は、スカウトを優先します。

※国体の閉会式は平日となりますので、高校生については、学校宛に「公休」の申請を行います。

(4) 大会及びリハーサルの日程

7 月	説明会	県連
8 月 31 日（土）	式典総合練習会（国体）	現地
9 月 1 日（日）	式典総合練習会（大会）	現地
9 月 7-8 日（土日）	BS 内練習。2 日間合営。	乙戸
9 月 21 日（土）	国体 総合リハーサル	現地
9 月 22 日（日）	大会 総合リハーサル	現地
9 月 28 日（土）	国体 総合開会式 9:30 集合、16:00 解散	現地
10 月 8 日（火）	国体 総合閉会式 10:30 集合、16:30 解散	現地

10月12日(土)	大会 開会式 7:00 集合、13:00 解散	現地
10月14日(祝)	大会 閉会式 13:00 集合、17:30 解散	現地

※この全てに参加できることが条件です。

集合・解散の時間は、現時点での予定です。

(5) 奉仕員に応募するにあたっての留意点

④希望する役務（(2) ①～⑤を参照）の希望順位を決めて、第1希望から第4希望まで記入ください。

例えば、第1希望が①の保持行進者であり、補助要員でもいいから保持行進者を強く希望する場合は、第2希望に「①⑤」と併記してください。

第2希望が②で、その補助要員を強く希望するのであれば、同様に第3希望欄に「②⑤」と併記します。

それ以外の要望があれば、「本人の抱負・コメント」に記入ください。

単独で⑤と記入があれば、全体の補助要員と判断します。

⑤ベンチャースカウト、4月に学校が始まったら直ぐに、8月末から10月中旬までの試験や行事のスケジュールを確認し、奉仕が可能かどうかを見極めてください。

ローバースカウトも同様に、試験期間を確認してください。

⑥顔出しがNGの方は不可です（テレビ放送、マスコミ撮影、一般の観客の撮影は制限できないので）。

⑦担当スタッフの指示に従える、自制心がある、1時間程度「気をつけ」「休め」の姿勢でいられる、制服をスマートに着られることが求められます。また、無精ひげ、髪色、髪型について指導することもあります。

⑧白い靴（スニーカー）の着用が求められます。（各自で用意）

⑨集合・解散地点まで、自力または家族の送迎が得られること。集合場所は笠松運動公園ではありません。（財）茨城県建設技術管理センター（水戸市青柳町4195）を予定。

⑩これらの条件をクリアし、奉仕を希望するスカウト・指導者は、別添の推薦書に必要事項を記入の上、（申込時点で未成年の場合は）保護者の同意署名を得、その後（全希望者は）団委員会に提出します。

団委員会は、そのスカウト・指導者が条件を満たしているかを確認し、推薦の可否を判断し、可の者について、団委員長は推薦署名を記入して、県連事務局に送ります。

⑪（日程的な）奉仕条件が結構厳しいことから、ベンチャー・ローバーでは必要人数が揃わない可能性があります。

その場合は、指導者の奉仕をお願いいたします。若手に限らず中堅以上の指導者も募集しています。ただ申し訳ありませんが、選考はスカウトを優先させていただきます。

(6) 奉仕員推薦の手続き

④各団・団委員会において、上記の資格・条件に合致した候補者を選考し、団委員長が推薦ください。

⑤推薦書は、県連事務局に、**2019年4月12日（金）必着**で提出ください。

（スカウトの学校スケジュールとの調整のために、ぎりぎりまでメ切を延ばしています。翌13日午前中に委員会を開催して奉仕員の選考を行います。期限の厳守をよろしくお願いします。）

⑥県連国体委員会において、推薦者の中から奉仕員を選考します（選考の有無については、各団連絡先に連絡します。）

(7) その他

④各自の費用負担

- ・自宅と集合解散場所や練習・リハーサル会場との間の交通費は、自己負担となります。
- ・制服や靴の購入費用も自己負担となります。
- ・リハーサルや本番では、弁当とともに飲み物が提供されますが、それ以外の飲食物は自己負担となります。

⑤予備要員と任務の交代の可能性

⑤の予備要員については、①～④の要員に何かがあったときに対応するための要員です。予備要員であっても、(4) スケジュールに示された各練習・リハーサル・開会式・閉会式には、必ず参加し、いつでも交代できるように任務や具体的な動作等を要員同様に把握していなければなりません。

また、①～④の要員であっても、練習会やリハーサルの欠席により、担当任務の練習が不足し、当日の任務が達成できないと判断された時、または、練習会やリハーサルで、当日の任務達成が難しいと判断された場合は、予備要員と交代となることを予めご了承ください。

また、交代となった場合でも、継続して「予備要員」として奉仕が求められます。欠席や辞退はできないことを了承した上で、応募してください。

⑥県連における国体への対応、および奉仕員への対応

国体に関しては、県連内に「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会対応委員会（略称：県連国体委員会）」の設置しました（2月16日理事会承認）。

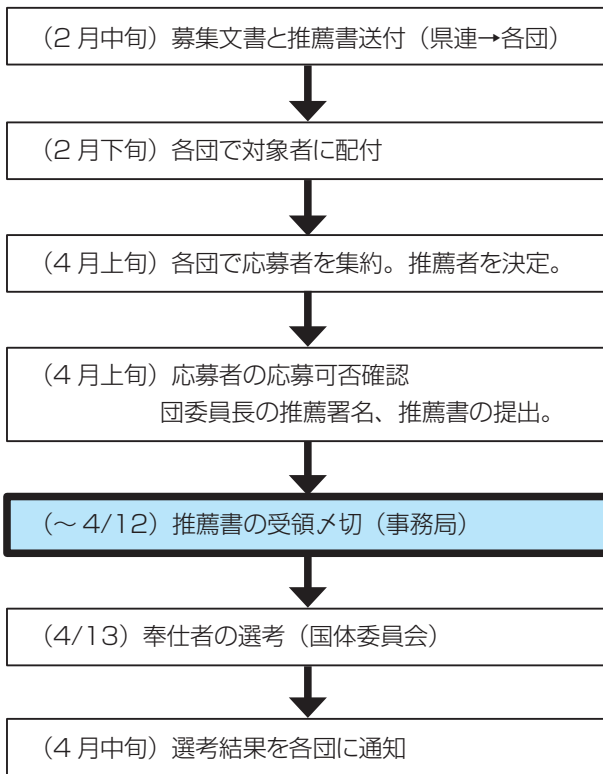
今後は、県連国体委員会が、国体に関する事務及び練習指導、引率、その他指示を行います。

⑦奉仕役務のイメージ写真

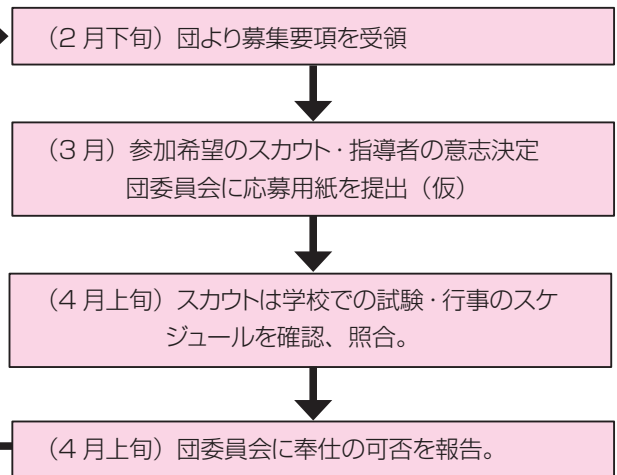
昨年開催された「福井国体」におけるボーイスカウトの奉仕状況の写真があります。

近々に、県連ホームページの「国体」コーナーに掲載します。ご参考になしてください。

●募集と推薦のスケジュール



●応募者のスケジュール



【参考】

◆服装の指示 (新制服)

(ベンチャースカウト、ローバースカウト)

- ・シャツ、ズボン (BS ~ 指導者共通)
- ・スカウトハット (男女) または中折れ帽 (女性)
- ・ベルト (リーダーベルト)
- ・記章・標章・帽章等は正しく着用

(指導者)

- ・シャツ、ズボン (BS ~ 指導者共通)
- ・リーダーハット (男女) または中折れ帽 (女性)
- ・ベルト (リーダーベルト、または革ベルト)
- ・記章・標章・帽章等は正しく着用

(その他)

- ・ネックチーフ (大会用を支給)
- ・チーフリング (任意)
- ・くつ (白のスニーカー)
- ・靴下、アンダーシャツ (任意)

◆集合・解散場所

(財) 茨城県建設技術管理センター
水戸市青柳町 4195

→のいずれかで、Google Map 等で検索。

※両大会の開会式、閉会式当日は、会場への関係者の自家用車の乗り入れ (送迎含む) が厳しく規制されます。

そのため、奉仕スカウト・指導者及び大会 BS スタッフは、集合地点に全員が集結し、指定の送迎バスで会場に向かいます。帰路も同様です。

◆会場の入場制限

会場全体が、ID カードがないと入場できません。

特に、スカウトが奉仕するエリアは、警備強化エリアとなり、特別の ID カードがないと入場できません。奉仕スカウト・指導者・スタッフには所定の ID カードが配付されます。